

年 新 賀 謹



宇城市長 阿曾田 清

住んで良かったと思える まちづくりを目指して

新年明けましておめでとうございます。宇城市が誕生して初めての新年を、市民の皆さまとともに健やかに迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、「新生宇城市」の市政を預かり、スタートするに当たりまして、市の財政の実態を明らかにするため、わが市の家計簿（パランスシート＝貸借対照表）を監査法人により作成分析をいたしました。その結果は最低ランクとの報告でありました。それを踏まえ、今後のまちづくりの基本となります総合計画基本構想と前期基本計画を策定しました。また、地方分権の時代にふさわしい、簡素で効率的な市政の実現に向けて三大改革（行政改革・財政改革・意識改革）を基本とする行政改革大綱を策定し、いずれも議会の承認をいただいたところで

す。

これによりまして、宇城市の将来ビジョンの基盤が整い、その第一歩として三K（環境・健康・教育）をキーワードに、環境保全型のまちづくり、健

康で明るく元気に生活できる健康立市宣言都市、内閣府の国際理解教育特区の認可をいただき小中学校に英会話科の創設、市の伝統・食文化の継承などに取り組んだところであります。

市民の快適な「暮らし」を実現するためには、福祉・保健・環境・産業・教育など数多くの課題に取り組まなければなりません。健全な財政・健全な行政を推進しつつ、「フロンティアシティ・宇城」を目指して、「運営」から「経営」という考えへの方向転換をしながら、最小の経費で最大の効果を挙げべく市政に取り組んでまいります。

改革には痛みを伴いますが、市民の皆さまのご理解とご協力を賜り果敢に挑戦してまいります。市民が誇りと幸せを実感し、宇城市に住んで良かったと思える「宇城市」を後世に残せるよう頑張ってください。皆さまの格段のお力をお貸しくくださいますようお願い申し上げます。

皆さまにとって、輝かしい年になりますことを願って年頭のあいさついたします。



宇城市議会議長 楠田 浩

未来に輝く 飛躍の年に向けて

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、宇城市にとりまして記念すべき1年でありました。6万4365人という人口規模で県内第3番目の都市として1月15日に宇城市を誕生させることができました。

以来、阿曾田市長のもと今日まで、順調に推移し新年を迎えますことは、市民の皆さまのご理解とご協力の賜物であり、厚く御礼を申し上げます。

今、地方自治体は、少子高齢社会や環境問題、防災、教育など多様化する市民ニーズへの対応、地域経済の活性化などさまざまな課題に直面しております。

このような中、本市においては、昨年「人、自然、文化きらめく未来都市」の理念のもと合併をし、強く優しい未来都市を目指し第1次総合計画を策定しました。今年、この計画のもと「未来に輝くフロンティアシティ・宇城」実現に向け本格的に飛躍する重要

な年であります。市民の福祉向上と、活性化へ向けて不易流行を捉えながら一段と努力を傾注しなければなりません。

しかし、依然として景気が低迷する中、また国の三位一体改革など、本市財政もますます厳しい状況にあります。全職員の叡智とモチベーションを議会が引き出し、市民と行政が協働して、従来のシステム全体の変革と新たな創造に向け、より発展的かつ効率的に取り組まなければなりません。

こうした状況を踏まえ、私たち議員は、市執行機関と十分な議論をし連携しながら公正円滑な議会運営に全力を尽くして、住民の福祉の向上はもろろんのこと、市政発展のため最善の努力を傾注して、未来に誇れる宇城市の礎を築いてまいりたいと思っております。

どうか本年も市民の皆さまのなご一層のご指導とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまにとりまして、幸せ多い年でありますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

※2月の市長談話室は3日(金)を予定しております。参加を希望される方は、広報統計課(☎32-1111)へ1月20日(金)までにお申し込みください。